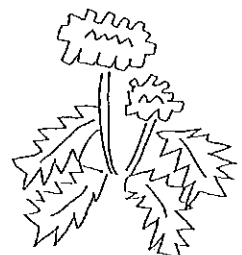


NO 1 2 0  
 H 9 年 6 月 1 日  
 - 発 行 -  
 7869-12  
 熊本県菊池郡  
 大津町森54-2  
 社会福祉法人  
 三気の会  
 三気の里  
 ☎096-293-8100



ツツジ

理事長 田中 稔  
 三気の里のある大津町の今年のツツジ祭りは、天候に恵まれてにぎわいました。

園のツツジも、今年によく咲いてくれました。無償でいただいたものを、皆で施設の周りの土手に植えたものです。昨年ごろより刈り込みをするようになって、形も整ってきました。速くから見るとツツジの上に建物が乗っているように見えます。「写真にとつておかなんばい」と言うております。

このツツジの開花が今年の開園祭に重なって彩りを添えてくれました。今年には三気の里が開園して10周年に当たり、又、三気の家が開園して、三周年に当たる記念の開園祭となりました。

園の在ります森地区、陣内地区を初め、周辺の大津町の方々にはいろいろご迷惑を掛けたにもか

わらず、暖かく見守り続けていただきまして、ご声援、ご協力をいただきました。

県を初め行政の方々には、九州で二番目、県で初めての専門施設というところで、しばしば意見の食い違いが起りましたが、辛抱強く指導いただきました。

同じ経験、同じ想いを持った保護者の方たちが、法人と一緒にって施設を育てていただきました。今でも施設の保護者会には、毎月90%近くの保護者が集まられます。自閉症のような療育が困難な障害を持つ人達の専門施設を作るなんぞは、気遣いざただ、やれるはずがないと言われた時代に、土井前施設長を中心に、職員一同一丸となって乗り切り、療育の道をつけてくれました。

又、園生も生活の場、療育の場としての園での生活に、一員としてしっかりと根付いてくれました。

すっかり指導され上手になって、自分のリズムができてきています。こうして振り返っていますと、

開所前史からの私自身のこの20年間の想い、出来事が走馬灯のように去来します。

この20年間は重い年月ではありましたが、多くの人との出会い、支えられて生きていることが実感できた年月でもありました。

ツツジは年々形が良くなって、いっぱい花を咲かせてくれると思います。施設も年々育つてくると実感を持って思います。



一のん気 - 二ん気 - げん気

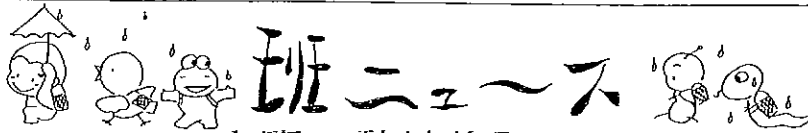
▽先月、全員登山を予定していたが、季節外れの流感？が三気の里に蔓延、園生のみならず職員にも波及した為、春の登山は中止を余儀なくされた。それだけ寒暖の差の激しさなのか。  
 ▽準備と覚悟は裏腹で、中止で一番はっとしたのは企画者の私だったかもしれない。

▽凝りもせず先日、初夏の高岳に登った。麓の仙酔峯に咲くミヤマキリシマの見頃は過ぎていたが、頂上に咲くミヤマキリシマはまだ咲き始めと言った風情で私を楽しませてくれた。

▽4月下旬、心臓の手術で入院されていた幸恵さん。手術も無事成功し、回復も順調で5月末には退院の運びとなった。手術は難しい物だったそうだが、彼女の気力が勝り、6月の初旬には元気な顔を見せそうです。

▽今年の春は、昨年の小雨の影響で植物の開花が10日前後早く見頃を逸する事が多かった。それでも、畑の影に植えた木苺やビワはしっかりと収穫を怠ら無かつたのは言うまでもありません。





### 1 班 - 動植物園での話

JRと市電を乗り継いで、熊本動植物園に行くことになった。「さあ、順番に並んで。急いで。」時間がなかったので詰め込むように中へと促す。「みんな乗ったかな…？」確認をしている途中で、列車はゆっくりと走りだす。「うん、うん居るみたいよー。」どこからか声があがる。「あっ、坂井さんが居ない！」気づいた時にはプラットホームは遠後方に在った。「…ま、いいか。」気を取り直して写真機を構える。「こっち向いて～。笑って～。」職員の顔は強ばったままだった。

坂井指導員とは、動植物園でやっと再開。(途中、なにか起こらないかと心配しどうしだったと後から聞いた。)昼食は園内のレストランでとり、そのあと担当別に園内を散策した。食事のときから乗り物を決めていたマーくん、柵の中の動物よりも、動物の餌を狙ってやって来た鳩を気に入って「はと、はと。」と嬉しそうに追いかけていたあっこさん。チェーンタワーに乗って大はしゃぎだった静海ちゃん。ジェットコースターに乗って楽しんだ舞君、洋一君、英ちゃん。ちょっとしたハブニングは在ったものの、皆それぞれに初夏のうらかな一時を過ごした。

坂本

### 2 班 - 5月8日雨のち雨---

少しずつ夏の気配を感じる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？ネット班では、5月8日レクレーションに出掛けました。あいにくの悪天候で、豪雨の中の出発となりました。

まずは、逃げ込むようにカラオケボックスへ。大部屋の中でそれぞれ美声を披露し、飲みねえ(ジュース)食いねえ(お弁当)と雨雲を追いやらんばかりに盛り上がったはずなのに、部屋を出ると雨が…。気を取り直してサンピアンシティモールでミスタードーナツ、パフェ、名物たい焼きなどちょっと豪華なおやつを食べました。泰明くんはミスタードーナツでかわいいバックをもらって「ちょうだい♥」とせがまれ「お母さんにやる！」と必死にバックを守っていました。お腹も満たされ掃りのバスへ乗り込み、一息つく頃まだ雨が降っていた事に気付きました。笑ってると憂鬱だと思ふ事もあまり気にならないものですね。これから梅雨が終わると夏がやってきます。夏が苦手な人も好きな人も楽しく乗り切ろうね。

ここで嬉しいニュースがあります。5月に心臓の手術のため入院していた幸恵ちゃんが、5月31日に元気に退院することができました。幸恵ちゃんおめでとう。幸恵ちゃんが三気の里に帰って来るのを首を長〜くして待ってます。

吉田

### 3 班 - 「食べて、歌って、踊って…」

今月のレクレーションの様子を僕達3人が伝えるよ。

「緑いっぱいこの季節、木工班に新しい仲間が増えたんだ。名前は五月ちゃん。皆さん、五月ちゃんをよろしくね。」(泰貴)

「五月ちゃん初参加のレクは、相撲茶屋大地での昼食と、カラオケ。豪華な食事に僕らは大喜びしたんだ。大ちゃんは、嬉しさのあまり万歳をしていたね。静かに行儀良く食べていたので、職員は感心していたっけ。エヘヘっ…、見直したでしょ。僕も全部きれいに食べたし(職員が喜んでたなよー)みんな、おいしかったよね。」(憲一)

「食後のカラオケは僕らの行きつけの店(?) ステージYOUで歌って踊った2時間だったよね。知ってる歌は一緒に歌ったり、汗が出るほど踊ったり、好きな曲をリクエストしたり、歌を聞いたり、みんな各々楽しんだよね。毎月のレクの度に、僕らの成長を喜んでいる職員へお願いがあつた。どんどん新しい場所へ連れて行って!。又、来月のレクまで頑張るからさ。」(友和)

今村

## 4 班 - 新緑

木々の緑も生い茂り、ほおをなでる風に心安まるこの頃です。皆様いかがお過ごしでしょうか。暑くなったり涼しくなったりと何かと落ち着かない季節柄、お体にはお気をつけ下さい。さて、連休も終わり、園では又いつも通りの生活が営まれています。私たち農耕班の元気な面々も、あちらこちらで活躍していて休まる時がないようです。作業は今が一番忙しく、トマト・ナス・さつま芋・大根等々沢山の作物の植え付けに追われる毎日です。幸いこの時期の日差しは幾分やさしく、乙女の肌に鉄壁も早々はげ落ちる事ありません。そんな私とは違い、太陽に向かってグングン突き進む皆は、もう黒々と塗られ、一足早い夏の様です。水まきの上手な憲吾くん、高志くん、のぶちゃん、功一くん、聡くん。草取りの得意な久美ちゃん、りえちゃん、潔くん、隆博くん、泰くん、猛くん、創くん、一裕くん、光紀くん。新メンバーの新ちゃんも今では大事な戦力です。もちろんルーさんも、職員に負けじと頑張ってくれています。これから暑くなるけど、皆の元気と明るさで乗り切っていこうね！

麻生由

## 5 班 - 梅雨が来る前に---

新緑もいつの間にか過ぎ、かえるの鳴き声が耳に入るころになりました。私達5班も新しく活動し出して早3ヶ月が経ちました。残念ながらスタッフの1人でリーダーでもある東指導員が5月の始めに入院されました。しかし、新しく非常勤職員として八木良江さんが加わる事になりました。八木さんは以前保育園に勤められていた事もあられて、特にみんなの生活面(爪切り耳かきから歯ブラシ替え、染め出し、たんずの整理まで)を本当によく見て下さる明るい方です。強力な助っ人が加わり、今まで以上に精を出しています。現在は、ハーブ(カモミール、スイートバジル、クレソン等)と花の種まき、押し花作りを主に行っています。

先日5/28(水)に5班レクでテクノリサーチパークとカラオケに行きました。ちょっぴりぜい沢をして今回はモスバーガーを全員注文しました。高木君の「キャンディ・キャンディ」と橋村君の「メルモちゃん」を皆さんにもお聞かせしたかったです。お天気も良く、1日良い息抜きになりました。楽しんだ後は、みんな梅雨が来る前に草取りを一頑張りしましょうね！

園岡



## 療育雑誌記

「待つ」

平川 聖子

10年前、三気の里が開所した頃、私が最初に学んだことは「待つ」ということでした。私が最初に担当したT君は、他の人より一週間入所が遅れたこともあって、他の人以上に三気の里での生活に馴染めず、何をすることも立ち止まり、行ったり来たり繰り返して、なかなか先に進めませんでした。ある日、T君は朝、布団から出ることに引っ掛かってしまい、いくら声を掛けても起き出してくれませんでした。そこでとにかく「待つ」みようということになり、皆が食事掃除・HRへと進むなか、私はT君に付きっきりでひたすら待ち続けました。側に居たり、一緒に寝転んでみたり、窓の外から様子を伺ったり、食事を運んだり、あの手この手を尽くしましたが、とうとうその日は起き出してくれませんでした。おまけに水や食事まで拒否していたために体調も悪くしてしまい、水一口を飲んでもらうのにも押し引いたりしながら「待た」なければなりませんでし

た。しかし、水一口を飲み始めると、私の声にも耳を貸してくるようになり、「待つて」いた間の不安・疑問・苛立ちがすべて喜びとなって胸を満たして行きました。その翌日、T君は布団から起きだし食堂で食事も摂り、前日「待ち」続けたことが決して無駄ではなかったことを実感し、その後もそのT君を「待つ」日々を繰り返して、いつしかT君も一人でやれるよ！といった表情や行動を見せてくれるようになりました。

今年4月、Sさんという女性が入所されました。初めてあった時のSさんは、三気の里に来たくなかったと玄関の外で泣いており、たんぼぼへ促そうと、背中を押しでも足に根が生えているかのようになり一歩も動いてくれません。ところが離れて様子を見てみると、頭を縦に横にと振って、ぐっと手を握り締めたかと思うと玄関の中へと歩きだしました。考え考え決心し、動き出す姿はちょうど10年前のT君の様でした。入所後のSさんは、T君程の抵抗は見せないものの、日課には追いつけない状態です。洗濯物畳みや入浴準備に手間取り、昼食が1時になってしま

うこともありました。掃除も頑張っていますが、やはりゆっくりにくりに。側についている指導員が今にもしびれを切らしそうな表情で、それでもぐっと我慢して「待つて」います。

「待つて」いる時間は、とても長く感じます。課題がやり遂げられるのか不安になります。「待たれて」いる方も、きつとつらいと思います。だからこそ、「待つて」課題がやり遂げられた時の互いの喜びは大きいのだと思います。

今年4月から、80名分の衣類の仕分けを園生の代表4名で行うことになりました。T君も仕分け班の一期生で代表に選ばれ、初めは勤が戻らないようでもありました。が、今では毎日よく頑張ってくれています。一緒に苦しい日々を乗り越えて来たT君の雄姿を目を細めて見ているのは私だけではないと思っっています。

Sさんも今は動けなくて苦しいけれど、担当指導員を中心に色々な人と苦しみを乗り越えて、そんな雄姿を見せてくれる日が来るのだと思います。

Sさんと、そして「待ち」続いている担当指導員に心からエール

を送ります。

## 新入園生紹介

五月さん

今度新しく三気の里の仲間になりました五月さんです。

まだピチピチの二十一歳です。皆さんよろしくね。



## 食堂生当白業中

4月から宿直者は夕食後、食堂掃除をすることになりました。

7時頃台拭き当番の人達と掃除開始。台拭き、椅子上げまでは順調です。「がんばってー、はわくよ！」と声かけをしても、座っていたり同じ場所を回っていたり、「明日のメニューは何？」と聞かれたりしてなかなか進めません。声かけをしながら作業するのは大変だなと思いつつ掃除終了。いつの間にか増えた台拭き当番に、「明日もよろしくね♥」とお願いしているこの頃です。

金丸

## おわかれ

大津中PTA様より、石鹸を頂きました。ありがとうございます。

開園記念祭

満原 千保

去る4月27日(日)に、三気の里の開設10周年、三気の家開設3周年記念を祝し、開園記念祭を開催しました。当日は、三気の里の開設10周年ということもあり、永年勤続者(勤務10年職員)への表彰、また三気の会に御支援、御協力いただいた方々に感謝状の贈呈が行われ、10年間の歴史を物語ってくれました。

また、イベント会場では毎年恒例のラーメンコーナー、ゲームコーナー、木工・竹工コーナー、ミニバザーコーナー等々の会場でそれぞれのお考えをこらし盛り上げていました。皆さん、楽しんでいただけただでしょうか？

開園記念祭には、保護者、町内の皆様、ボランティアの皆様と大勢の方々が来園していただきました。本当にありがとうございます。職員一同お礼申し上げます。これからも三気の会、三気の里、三気の家への御支援よろしくお願います。来年もまた、皆様の御来園をお待ちしております。



「我が家のゴールデンウィーク」

坂梨 清美

4月に入所して今までと違った生活、家庭環境の中で連休を迎える事になり、親子二人充分に楽しむうと思案致しましたが、泊まりで私の姉の家で過ごす事にしました。芦北にお弁当を持ってドライブに行き、潮の香りがする風を充分に感じて、おにぎりも普段と一味違うものとなりました。夜は八代の街に出掛け人通りも少なく、麻衣はルンルン気分です、すごい笑顔に姉も姪も感激していました。又普段親子ではなかなか行かないちょっと洒落れた喫茶店に入り、静かなBGMの流れる中、少々心配致しましたが、大きな声を出す事なくチョコレートパフェに大喜び、私達はケーキセットをゆっくり味わいました。あつと言う間の連休ではありましたが、あまり気づくことのない子ども成長ぶりを姉の家族には充分感じ取ってもらった様です。4月から始まった新しい親子の生活も、職員の方や回りの人の支えがあり、なんとかスムーズに過ごせております。これから長い人生親子共々無理せず、ゆっくりのんびり暮らして行けたらいいなと思っています。

我が家のゴールデンウィーク2  
ゴールデンウィークの一日だけ三人でお茶摘みの手伝いに行ってきました。洋一にとって、お茶摘みは初挑戦です。今までは頭からお茶摘みはできないだろうとか、大人の私たちでも面倒な仕事なので洋一には可哀想だと思って、家で留守番をさせていました。しかし今年からは留守番も卒業です。洋一も戦力の一人に加えることにしました。帽子をかぶり籠を腰につけて、さあ仕事の始まりです。新芽を摘めば済むことなのですが、この単純作業がどれだけ長続きするかが心配でした。

まわりの者が気を使って「洋一は上手だね、すごい」とか「洋一が手伝ってくれたので大助かり」とか言ってくれたので本人も気分良く仕事が出来たようです。洋一が洋一なりに一生懸命手伝ってくれるので、まわりの私たちが洋一のリズムに乗せられた気さえします。お手伝いを沢山頑張り続けていたので、久しぶりに洋一と二人でデラックスなピザを作り、お腹一杯食べました。

副施設長 松田 健

佐藤 美弥子

全国自閉症者施設協議会  
全国自閉症者施設協議会の平成9年度総会に出席するため、去る5月13日から15日まで東京へ来永事務長とともに出張させていただきました。総会そのものは、平成8年度の事業報告と決算、平成9年度の事業計画と予算についての審議が中心でした。終わりに各施設からの情報交換がありました。その中で、あさけ学園の奥野園長が利用者に対し、「あと何日したら掃宅できるから頑張ろう」という指導では職員として空しさを覚える。利用者が園内の生活の中に生きがいや新たな可能性を見い出すような在り方を模索すべきだ」と、語られたのが印象的でした。今回の総会で浮き彫りになったことは、地域によって福祉施設に対する行政基準の差が著しいということですが、これを単に地域の状況の差と考えるか、行政の「自閉症者」に対する認識不足と捉えるかで大きな差が生じます。一考すべきことかもしれない。最後になりましたが、多くの方々を知り合うことができ、個人的に収穫の多い出張となりました。感謝いたします。

杯食べました。

杯食べました。

6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	7日 ニパレーボール大会 岸くんの誕生日(16)
8	9	10	11	12	13	14	6日 保護者会
15	16	17	18	19	20	21	8日 保護者会
22	23	24	25	26	27	28	
			25日 懇話会		27日 たんぽぽ音楽日		
29	30	◎ 福永さん・岸く・林田くん・友ちゃん・泰貴くん・誕生日おめでとう! ○ 7日 豊田のニパレーボール大会 ◎ 14日 保護者会 ◎ 21日 保護者会 / 27日 たんぽぽ音楽日 ◎ 25日 懇話会					



ボランソテア通信

4月27日の開園祭を通じてボランソテアをしてくれた尚綱短大・保育大・菊池女子高・大津高の学生さん方30名近い方と知り合うことができました。始めは2、3名の方だったのですが、各学校の先生に協力して頂き、ボランソテアを引き受けてくれた一人一人の方が友達を大勢誘ってくれた結果が、30名という人数に広がっていきました。私がボランソテア担当でなければ、私自信が三気の里と縁がなかったら、知り合うことのなかった人達ばかりです。人の出会いというものは何とも不思議なものとは思いませんか？

人と人とのつながりはとても大事なものですよ。今回知り合うことのできた皆さん、懲りずにまた来てくださいね。お待ちしています。一度では顔と名前が覚えられない私でも、二度三度と来て下さると必ず覚えられます。石丸



☆開園祭 (ボランソテアありがとう)

- 木庭布美子・村上 亜紀
- 山下 美加・斎藤 百恵
- 石川そよこ・後藤よしみ
- 上野 幸恵・深川 好美
- 中村まさこ・浦本さちこ
- 児玉 香織・隈部 知佳
- 栃原左野香・竹村 茜
- 高木 梨江・林 保江
- 山野 慶子・佐藤 睦美
- 渡辺美紀子・迫 陽子
- 金山由美子・小堀 千草
- 坂本 美香・城本 和美
- 塚本 啓子・石本 佳織
- 村上 美可・外田 涼子
- 太田しおり・木下 知美
- ☆散髪 松尾 博美・清田 純一
- 坂本シマコ・泉美智代
- ☆生け花 西村 栄子
- ☆ブラッシング指導 森 隆子

編集後記

最近暑くなったり、肌寒くなったりと、忙しい天気だと思いませんか？  
忙しい天気にも負けず、ぐんぐん伸びる雑草たち。たくましいなと思いつつ、夏がこわい…。広瀬